

議 事 録			
業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業	
日 時		令和 4 年 5 月 23 日 (月)	自 13 : 30 ～ 至 14 : 30
出席者	須崎市建設課 5 名		
	須崎市環境保全課 1 名		
	須崎市農林水産課 2 名		
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 6 名		
打合せ場所		須崎市役所	記録作成者 CPS
資料	・ 令和 4 年 4 月度すさき家パートナー会議資料 (CPS)		
打合せ事項、対策・合意事項等			
令和 4 年 4 月度すさき家パートナー会議			
1.出席者を確認した。			
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について			
・ 4 月度に確認すべきチェックリスト項番を示した。			
3.経営に関する業務			
・ 4 月度の財務状況を報告した。			
・ NHK のオンライン配信サービス「NHKWorld」の番組で管路調査用ドローンが紹介され、現在雨水管渠老朽化調査でドローン調査を実施しているため、番組撮影の一部は須崎市内で行われた。			
5/14 から配信されており、本会議にて番組を視聴して頂いた。			
4.汚水管渠			
・ 4 月は日降水量 100mm を超えた日はなく、大雨後の巡視は実施していない。			
・ その他面整備管渠について、6 路線 13 人孔 (すべてφ200 桝) の巡視・点検を行った。H29 年人孔調査結果からの劣化進行は確認されず、緊急を要する異状は見られなかった。			
5.雨水管渠			
・ 須崎排水区 3 人孔の圧力マンホール蓋の巡視を行った。			
・ 須崎排水区 10 人孔の人孔内目視点検を行い、躯体の劣化及び浸入水を確認した。			
・ 18-R2 及び R61 のマンホール蓋表面が非常に摩耗しているため、修繕の準備中である。			
・ その他の異状については、現在雨水管渠老朽化調査業務において、全路線の調査を実施中であり、調査結果と併せて計画的な修繕・改築を検討する。			
(次項へ続く)			

打合せ事項、対策・合意事項等	
6.終末処理場	
・4月の流入水量は平年並みの値であり、降雨後に流入水量が増加する傾向であった。	
・放流水質は全項目で基準値を満足する結果であった。	
・4月は、脱水ケーキ 3,130kg が発生、住友大阪セメントへ 4,860kg 搬出した。	
・4月の緊急対応はなし。	
・4/25 初沈越流水の水温が 20℃を超えてきたため、ばっ気ブロワの空気倍率設定を変更した。	
・4/28 土壌脱臭床の土起こしを実施した。	
・4/14 生物膜ろ過槽移送ポンプの送水量低下について、ポンプオイル交換時に状態確認したものの異常は発見されなかった。汚泥付着による流下能力低下が疑われるため、配管洗浄を検討中。	
7.クリーンセンター横浪	
・4月の処理水量は、降水量が少なかった2月・3月の影響で過去5年と比較して低めの値である。	
・放流水質は全項目で基準値を満足する結果であった。	
・浸出水処理施設 4月の緊急対応はなし。	
・浸出水処理施設 4/14 計量槽のスケール落しを実施した。	
・浸出水処理施設 4/28 第一モニタリング井戸ポンプのストレーナ分解洗浄を実施した。	
・砂ろ過塔流出弁交換は 5/6 に完了した。砂ろ過塔及び活性炭吸着塔の電磁弁は交換履歴がないため、引続き交換を推奨する。	
・浸出水処理施設 無停電電源装置は、バッテリー電源の減少によるブザー警告が発報したため、更新を推奨する。	
8.漁業集落排水処理施設	
・5地区の対象施設について、4/8, 4/23 に点検を行った。	
・戸島処理施設のブロワタイマースイッチは、部品が入手でき、交換を予定している。	
9.雨水ポンプ場	
・4月は点検計画の通り、各機場の月点検と週点検を行った。	
・須崎ポンプ場 砂の流入がほとんどなく、長期間稼働していないが、沈砂掻揚機の No.1, No.2 チェーンが一部破断しているため修繕推奨リストに追記している。	
10.その他連絡事項	
・次回すさき家パートナー会議は、6/20（月）13：30～の開催を予定する。	
	(以上)